



学校だより 3月号

鶴ヶ子

令和7年2月28日(金)

内灘町立鶴ヶ丘小学校

校訓 強く 正しく すこやかに

ゴミをまたぐな

校長 堀井 洋一

春の息吹を感じる頃となり、いよいよ今年度を締めくくる3月を迎えます。

3月はこの1年間での成長をふりかえり、卒業や進級に向けて新たな目標をもち準備する時期です。学校では、これからも一人一人の成長や日々の努力を認め、子どもの意欲につながる声かけをしていきたいと考えています。

さて、先日テレビ番組（公共放送で毎週放映している「働く人の昼ご飯を紹介する番組」です）を観ていたときに、ある一般の方がランチをしながらインタビューに答えるシーンがありました。そのなかで、「うちの会社では『ゴミをまたぐな』と教えられています。」という一言がありました。

落ちているゴミを見過ごすのではなく、すぐに拾う。気づいたらすぐにきれいにする。ということが社内で共有されているという話でした。そして、その方自身も、家庭でも会社でも常にきれいにしておくことを心がけている。それが気持ちいい。と語っていました。

学校に目をむけると、昨年度や今年度当初と比べると校舎内は格段にきれいになっています。そして、掃除の時間に静かに丁寧に清掃をしている子が増えています。「ゴミを出さない（捨てない）こと」「ゴミを拾うこと」「真剣に掃除すること」が少しずつ身についてきているのだと思います。

実は、ゴミの話は今年度の学校便り5月号でもお伝えしています。玄関前にお菓子のゴミが落ちていたこと、廊下や教室にもゴミが落ちていること。「ゴミを捨てる人ではなく、ゴミを見つけた時に拾う人」になってほしい。という内容です。

一人一人が気をつけることで気持ちよくすごせる空間を自分たちでつくることのできる、使った場所や物をきれいにすることは気持ちいいことだと感じられるよう、地道に指導を重ねていきます。ご家庭におかれましても声かけをよろしくお願いします。

6年生を送る会 参観ありがとうございました

2月21日（金）に6年生を送る会を行いました。今年度は、2～5年生がふれあいグループ（異学年グループ）ごとに企画を考えて6年生に楽しんでもらうコンセプトでした。

楽しい時間をすごしてもらうことで、これまでの感謝の気持ちを伝える素敵な会になりました。5年生にとっては異学年グループの中心として取り組む貴重な経験となりました。また、リハーサルでは1年生の保護者の皆様にも参観いただきアドバイスをいただきました。1年生のやる気につながり、その後も張り切って練習をしていました。当日は多くの保護者の皆様にご来校いただきありがとうございました。